

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 22-24

補助事業名 平成22年度 地域中小企業向け「IT経営企画」 補助事業

補助事業者名 特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本事業は、従来行ってきた中小企業経営者向けの知識研修事業の次のステージとして、個別の企業の経営課題について協会が保有する「IT経営支援ツール」を用い、ベテランITコーディネータにより実践コンサルを行うこと。これにより、診断・提案を受けた企業が「気づき」を得て、自ら「IT経営」に一步踏み出すこと。また、その成果を広く地域の中小企業やITコーディネータに知らせること。

(2) 実施内容

① IT経営企画事業 (<http://www.itc.or.jp/news/jka20110530.html>)

「ビジネス競争力診断（無料）」を希望する地域中小企業20社を募集し、診断を行うベテランITコーディネータを同時に募った。結果として、北は青森県から南は鹿児島県までの16社が集まり、それぞれの「診断」とITコーディネータからの「IT経営企画」を提案した。

『企業募集用のパンフレット』

2 予想される事業実施効果

平成 22 年 11 月から平成 23 年 3 月にかけて、16 社に対してビジネス競争力診断を実施した。診断をきっかけとして、IT 経営に関する気づきがあり、継続的なコンサルティング契約に結び付いたものが数件あり(5 月時点)、コンサル契約には至らなかったが、「今後自社で解決すべき課題と方向性が理解できた。」等のコメントを多数いただいた。診断を担当した IT コーディネータ及び診断先企業の経営者に対するアンケートでは、概要以下のおりの結果(平均点)を得た。なお、評価点数は 5 段階評価で、1(悪い、不適切)、3(普通)、5(良い、適切)という形式で行った。

(イ) IT コーディネータの回答

- a) ワークショップ方式は気づきを得るのに適しているか…4.7
- b) ワークショップ方式は検討メンバーの意識の共有を果たすのに適しているか…4.7
- c) 本ツールはファシリテーションしやすいツールか…4.3
- d) 重要経営課題は実態にあったテーマになっているか…4.4
- e) 用語はわかりやすいか…4.3
- f) ビジネス競争力の種類は診断実施企業の実態にあっているか…4.4

(ロ) 診断先企業経営者の評価

- a) ワークショップ方式は気づきを得るのに適しているか…4.7
- b) ワークショップ方式は検討メンバーの意識の共有を果たすのに適しているか…4.8
- c) 自己診断の効果をどう評価するか…4.5
- d) 提案の方向性は貴社の方向性とマッチしているか…4.5

ビジネス競争力診断ツールを用いての診断プロセスは、経営環境分析、自社競争力診断、重要経営課題認識といった作業を、ワークショップ(グループ討議)方式で行い、参加者間の合意形成を重視しているが、(イ)の a、b、(ロ)の a、b で、そのことが成果として評価されていることがみてとれる。

各設問に対する自由記述欄には、以下のような意見・感想がみられた。

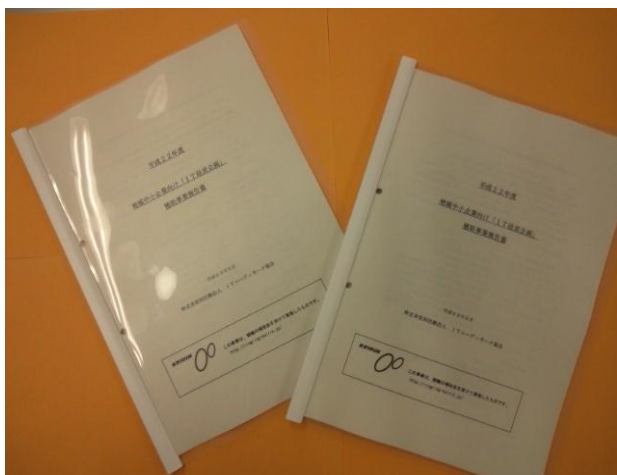
- ・重要経営課題と強化すべきビジネス競争力の関連が共有できた。
- ・個々の意見を確認し、合意形成を図る形で会議が進められ、普段の会議では得られない深い理解や満足感が得られた。
- ・参加型なので全員が自分の問題として捉え、意見が出てきたのは良かった。また、補助金事業として実施したことについて、
- ・企業側の無償診断が実施出来る事は、企業の IT 経営への意欲を促し、背中を押し ITC ビジネスに繋げる有効な事業である。是非今後も続けて欲しい事業である。など有効性を指摘する意見が寄せられた。

今回、各企業に提案された「IT 経営企画書」のうち企業の許可をいただけた案件に関しては、IT コーディネータ協会のホームページ、機関誌等を利用して公開していく予定である。また、協会の WG において今回の成果物(診断・提案書)を調査分析することにより、IT 経営診断ツールをより実態に即したものに

改良して、中小企業が「IT経営」を実践するために、全国のITコーディネーターが活用できるように研修等を開催する。

3 本事業により作成した印刷物等

『平成22年度 地域中小企業向け「IT経営企画」補助事業報告書』



以下の
してください。

URLからダウンロード

<http://www.itc.or.jp/news/jka20110530.html>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人 ITコーディネーター協会（アイティコーディネーターキョウカイ）

住所： 113-0021

東京都文京区本駒込2-28-8

文京グリーンコート センターオフィス9F

（2012年9月に移転）

代表者： 会長 関 隆明（セキ タカアキ）（平成22年度）

担当部署： 事業推進グループ（ジギョウスイシングループ）

担当者名： 部長 鈴木 修（スズキ オサム）

電話番号： 03-6912-1081

FAX： 03-5981-7371

E-mail： suzuki-osamu@itc.or.jp

URL： <http://www.itc.or.jp>